

○市長（染谷絹代） 女性議会の皆様方、きょうは本当に中身の濃い御質問をいただきまして、ありがとうございます。本当に私自身、感動と驚きと、そして、皆様方の当事者の声というものはどれほど力があるのかということ、身にしみて感じた次第でございます。

私は、こうした皆様方の御答弁、御質問をいただき、かつまた、御提案いただいたことを重く受けとめ、そしてまた今日の女性議会が、本当に内容が充実していて大成功だったなというふうに感じております。これも皆様方のお力のおかげでございます。本当にありがとうございました。

また、一方で感じたことは、行政はそれなりに取り組みを充実させ、かつまた、情報提供をしているつもりでございました。しかしながら、御質問を伺うにつけ、まだまだ浸透していない、伝わっていない、やっていることが直接市民の皆様方のところに届いていないという課題も、実は感じました。事業をしているだけではなく、その中身がいかに市民の皆様方に伝わっていくかということが大事でございますので、そういった意味では、大きな反省をいただいたと思っております。

これから先も、女性議会、今日登壇された皆様方には、是非、島田市政を見守っていただき、さまざまなお気付きをお伝えいただき、それこそ、皆様方のつぶやきが、それを形にすることが、市民の手による市民のための市政の実現だと思っております。

この市民の手による、市民のための市政というのは、三十数年前、森昌也元市長がおっしゃった言葉です。その当時、協働という言葉がありませんでしたから、市民の手による、市民のための市政というお言葉を使ったと思いますが、それがまさしく、今の時代の協働という言葉であります。行政と市民の皆様がともに手を携えてやっていくということでございますので、これからもお力をお貸しください。

そして最後に、これは私の大きな期待でございます。この女性議会に登壇された皆様の中から、是非、島田市議会の議員を目指す、そうした方々が誕生されることを御期待申し上げまして、私からの講評とさせていただきます。

本日はまことにありがとうございました。

○副議長（曾根嘉明議員） どうも皆さん、御苦勞さまでした。

心地よい緊張があったかと思いますが、皆さん、堂々といろんな提案、質問をしていただきまして、本当にありがとうございます。特にこの島田市に対する福祉、それから教育、それから子育て、または地域の活性化のための環境政策、そういうものを、皆さん、本当に熱く語っていただきましてありがとうございました。皆さんが今日質問した中で、まだなかなかこれだという正解もいただいている部分があるかと思いますが、これにつきましては、私たち議員が、いろんな形で、皆さんのそうした思いが伝わるよう、議会として努力してまいりますので、是非またいろんなところで地元の議員にいろんなことを相談していただきたいと思っております。

やはり、皆さんの思いが通じたときに、島田市総合計画の中には掲げられております「未来へはばたけ輝創都市」、これが実現すると思っておりますので、是非よろしく願いいたします。

それから、今回を機会といたしまして、議会にもいろいろな興味を持っていただき、本会議のときには、こちらの傍聴席もございますし、今日は議場放映もされております。そうしたものを見た中で、また皆さんと一緒に身近な議会をつくり上げていきたいと思っておりますので、是非いろいろな面で御協力をお願いしたいと思います。

本日はどうもありがとうございました。